

令和6年2月20日

足立区立関原小学校
校長 吉丸 清昭 様

足立区立関原小学校 開かれた学校づくり協議会
会長 川下 勝利

令和5年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

前年度の取組や成果、課題を分析し、今年度は以下の3項目を重点的な取組事項として設定し学校運営が行われた。関原小学校開かれた学校づくり協議会は、学校から提示された自己評価書や授業参観時の状況、協議会委員による意見交換等に基づき、取組事項の成果と課題について評価を行った。

重点的な取組事項－1 学力向上プラン

令和5年度も、足立スタンダードに則った授業展開を行うことを通して、教師の授業力を高め、基礎学力の定着の向上を図ってきた。区の学力調査、通過率を国語・算数共に80%以上を目指して取り組んできた。

4月の学力調査の結果は、学校全体の通過率 国語 86.6%、算数 87.8%であった。区の目標値としての達成率を上回り、正答率も国語 82.1%（前年度より+5.8）、算数 81.4%（前年度より+0.7）と上昇した。

朝のパワーアップタイムでは、漢字・計算練習、文章読解学習の継続した取り組みを行った。また、AIドリルキュビナへの取り組みにより、進んで学習する児童が増えた。1年生ではMIMを活用し、特殊音節の習得と読みの流暢さを目指して指導を繰り返してきた。さらに、放課後補習などで基礎学力定着に課題のある児童を個別に指導してきた。

来年度は、もう一歩で達成率に到達することができる児童にアプローチをし、さらに基礎学力の定着を図っていただきたい。

重点的な取組事項－2 豊かな心の育成

令和5年度は、児童の豊かな人間性を育成することを目標に取り組んできた。学校生活における児童の意識調査において肯定的な回答が80%以上となることを目指して、道徳教育・特別活動の充実、いじめ防止・不登校への早期対応、挨拶の励行、人との関わり（異学年交流など）の4つの取組を行ってきた。

まず、「人権教育プログラム」を用いた人権に関する研修を月に1回実施し、体罰調査及び面談を実施した。教員の看護当番による挨拶指導、担当学年児童による毎週火曜日の挨拶運動、代表委員会の挨拶運動を継続してきた。

また、異学年交流（縦割り班）活動の実施をおこなった。各学年が実施する特別活動や授業、行事、休み時間などに意図的・計画的に交流の機会をもってきた。

これらの目標実現に向けた具体的な取組により、すべての教職員が児童の人権をさらに尊重

するようになった。進んで挨拶をする児童も定着してきている。また、特別支援学級の児童への温かい言葉かけや関わりも見られるようになってきた。

自己肯定感に関わる項目の児童調査（12月実施）では、肯定的な意見が学校平均91%であった。来年度は、特別支援学級があることよさをいかして交流する機会をさらに増やし、事前事後の指導を充実させ、互いに尊重し助け合える児童を育成して欲しい。

重点的な取組事項－3 体力向上

令和5年度は、自らの健康と体力の向上を目指す児童を育成するために、体を動かしたり運動したりする機会や保健指導や食育指導を充実させることを計画した。健康な体力づくりを進めるために、次の3つの取組を行ってきた。

まず、体力向上委員会で都の体力調査を分析し、課題の特定を行い指導の重点化を図った。体育の授業の始めにはサーキットトレーニングや筋力トレーニングに取り組み、投擲力や持久力を育成してきた。また、自己目標を設定して、持久走や縄跳び練習に取り組んだ。

生活指導部会では、生活リズムカードの取り組みを年2回、長期休業明けに行った。保護者の協力を得て、規則正しい生活について考え、実行した。

また、養護教諭による保健指導と栄養士による食育指導を年間計画に基づき実施してきた。

これらの取組により、体を動かすことへの興味や関心が高まりつつある。今後も、年間計画に軽重を付けて取り組むなど意図的・計画的に指導していくことを期待する。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

3つの重点的な取組事項から出された課題について、それらを解決するために全面的に協力することを惜しまない。協議会として学校行事等への積極的な参加を継続して行っていく、保護者や児童、教職員と意見交換ができる機会も増やしていければと考える。今後も、学校との連携を一層強化し、児童の健全育成のために協力していく。さらに、保護者や地域への期待に応え、信頼される学校づくりに協力していきたい。

3 その他

学校関係者評価の結果は、全ての項目において肯定的な回答が多くなっている。特に、学校の様子発信、行事の充実、学校施設の安全性については、95%の高い肯定的評価であった。また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、開かれた学校づくり協議会メンバーの学校行事の参観が増え、評価項目の「分からない」という回答が昨年度より減った。

関原小学校開かれた学校づくり協議会は、町会を要とした地域、PTA役員をはじめとした保護者とともに、学校の教育活動・学校行事に協力してきた。

関原小学校は、昨年度創立90周年を迎え、周年行事を支えた地域、開かれた学校づくり協議会と今までより以上に協力体制を強めることができている。

来年度も保護者や地域・開かれた学校づくり協議会と連携し、児童の健全な育成を目指し知・徳・体のバランスの良い教育を行っていただきたい。